

彫刻家 上床 利秋

## 祝・白日会展 会員推挙

現在、六本木の国立新美術館で白日会展が開催されているが、教え子が二人会員に推挙されたので、それを祝って作品とプロフィールを紹介させていただく。

森重美香さんは阿久根高校、福岡教育大学出身で現在は伊敷中学校教諭。私との出会いは吉野さん(旧姓)が阿久根高校に入学してきてからのことだった。

当時から油絵には抜群のセンスを感じさせる人物像を描いていた。確かおばあちゃんを描いていたように思う。

今回出品した作品は自分の娘をモデルに午後の我が家での様子を愛らしく、しっかりとしたデッサンでまとめ上げている。中学校教諭・主婦として慌ただしい日常のさ中、自分を見失うことなく、忙しさを理由にせず、画家として高水準なレベルの仕事に高めることに成功している。そのことに大いに敬意を表したい。



「陽だまりで」 テラコッタ・楠  
高さ52cm  
丸田 多賀美



「木漏れ日」F100号 油彩  
森重 美香



丸田多賀美さんは松陽高校、鹿児島大学出身で現在は第一幼児教育短期大学専任講師をしながら私の彫刻助手をやっている。今回の猫作品はとりわけ賞狙いの仕事をしたわけではなかったが、最近の日展や日彫展での活躍を加味しての準会員奨励賞及び会員推挙につながっている。

二人とも出会った時は十代の子供だった。私にはまだまだ幼く見えるのだが、世間は二人をもう大人扱してもいいと判断しているのだろう。これからが楽しみな二人である。

2023年3月